

「デジタル田園都市国家構想 東海地域通信インフラ整備推進協議会」の概要【参考1】

概要

- 総務省の「デジタル田園都市国家インフラ整備計画」(本年3月29日公表)の推進にあたり、東海4県における光ファイバや5G等の通信インフラ整備等について、地域ニーズに即してスピード感をもって取り組む仕組みが必要。
- このため、東海4県、通信事業者等、東海総合通信局で構成する「デジタル田園都市国家構想 東海地域通信インフラ整備推進協議会」を設置。
- 協議会では、①通信インフラ整備に向けた関係者間調整、②デジタル実装に資する先行・優良事例の抽出などを実施。

取り扱う主な事項

① インフラ整備に向けた関係者間調整

<光ファイバ・5G共通>

- ・地域ニーズ等と通信事業者の整備計画・整備意向とのマッチング

<光ファイバ関連>

- ・学校・公共施設の所在地への整備

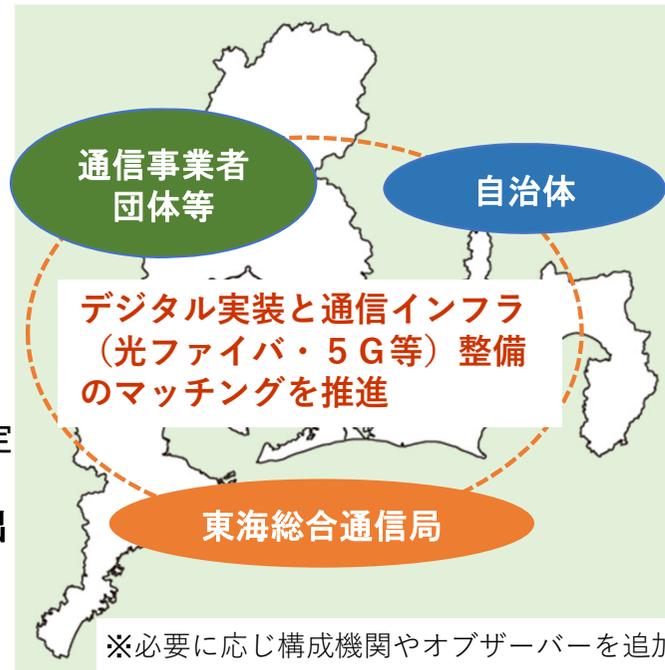
<5G関連>

- ・公有財産等で基地局を設置可能な施設のデータベース化及び共有
- ・公有財産等での基地局設置に際し、設置候補箇所での光ファイバや電源確保について検討
- ・補助事業の活用により優先して整備する箇所を選定

② デジタル実装に資する先行・優良事例の抽出

<光ファイバ・5G共通>

- ・潜在的なニーズの発掘・具体化と最適なデジタルツールのマッチング



構成機関

○地方公共団体

岐阜県、静岡県、愛知県、三重県

○通信事業者

西日本電信電話株式会社

中部テレコミュニケーション株式会社

日本ケーブルテレビ連盟東海支部

株式会社NTTドコモ

KDDI株式会社

ソフトバンク株式会社

楽天モバイル株式会社

<事務局：東海総合通信局>

※必要に応じ構成機関やオブザーバーを追加